

泉南っ子のすてきな姿を！

今年度から新たな取組として始めました「KIRAMEKI☆SUTEKI泉南っ子」。「泉南っ子日本一宣言」の5つの姿を実現しようとする子どもたちを応援するものです。以下の通り、2学期の募集を開始します！奮って御応募ください！！

第2回 めきすてき KIRAMEKI☆SUTEKI せんなん 泉南っ子 大募集

せんなんしきょういっかい 泉南市教育委員会では、「泉南っ子日本一宣言」の5つの姿を実現しようとするみなさんを応援するため、がんばっているすてきな姿やきらめいている姿を「KIRAMEKI☆SUTEKI泉南っ子」として認定します！

みなさんのすてきな姿を教えてください。自分のすてきな姿や、ともだちのすてきな姿も募集しています！

申し込みは、自分のことか、ともだちのことか、どちらか1回！
下のQRコードから応募してね！！

★自分の応募はこちら ★ともだちの応募はこちら

募集期間 **11月11日(月)～11月22日(金)**

泉南市教育委員会 学力向上対策室

応募についての説明(児童生徒向け)

- 応募は、学校から貸してもらっているタブレット(アイパッド)などから、ポスターのQRコードを読み込んでおこなってください。
- 応募には、泉南市教育委員会から発行されている皆さんのGoogleアカウントが必要です。
- 応募は、「自分の応募」か、「ともだちの応募」か、どちらか1回です。
- 個人の応募ではなく、団体などを応募する場合は、「ともだちの応募」から応募してください。

今回もたくさんのすてきな姿が応募されることを楽しみにしています。お家でもぜひ、子どもさんの**ふだんのすてきな姿**や**頑張っている姿**について「すてきだよ！」「頑張っている姿を見ているよ！」など**声をかけてあげてください**。そして、**応募に向けて背中を押してあげてください！！**

自己肯定感を高めることで



上記の「KIRAMEKI☆SUTEKI泉南っ子」のねらいの1つには、子どもたちの自己肯定感の向上があります。学力向上対策室では、テストなどで測ることのできるいわゆる認知能力の向上もめざしていますが、子どもたちがこれからの時代を生きるために、幸せな人生を切りひらくために、非認知能力の1つである自己肯定感も育てていきたいと考えています。そこで、いくつかのポイントを下記にてお伝えします。

「早くして!」「ちゃんとして!」「～しなさい!」はマイナスメッセージ!!

○「早くして!」
大人は少し先の予定を考えて動くものですが、子どもは目の前のことに集中して動くものです。また、大人と子どもでは、時間の長さの感じ方が違うそうです(『ジャーネーの法則』:生涯のある時期における時間の長さは年齢に反比例する)。子どもの時間軸で考えてあげることも大切かもしれません。

○「ちゃんとして!」
「ちゃんと」や「きちんと」というのは、あいまい(抽象的)な言葉です。どうすることが「ちゃんと」「きちんと」なのか具体的に伝えてあげることが大切です。

○「～しなさい!」
子どもに対して、つい上から目線の命令形で接してしまいがちですが、これは、子どもを自分より目下に見ているせいかもしれません。子どもにとって、親は大好きな人ですが、子どもも自分が納得できない理不尽な指示には従いたくないでしょう。わが子ですが、一人の人間として、人格を持った一個人として尊重してあげましょう。

少しの意識から プラスの言葉で☆

上記の3つのマイナスメッセージを、まったく言わずに生活するのは、正直難しいと思います。実際、私もわかっていながらも、家では何度も言ってしまう(笑)。まったく言わないのではなく、言う回数を減らしていくように考えてみましょう。例えば、これまで毎日10回言っていたのであれば、それを5回に減らしてみるなどです。ただ、「言わないようにしよう」と強く意識し過ぎると、逆にストレスがたまり、子どもにイライラした態度を見せてしまうこともあります。

そうならないために、以前、R6 2月たよりで少しお伝えしましたが、日々の会話のなかで、以下のようなプラスの言葉を使ってみましょう。

- ★**認める(承認):**「すごいね」「さすがだね」「いいね」
- ★**感謝:**「ありがとう」「うれしい」「助かった」
- ★**感心:**「なるほど」「知らなかった」
- ★**安心:**「大丈夫」

